

2015/09/11(金)

中国・北京科技大学短期留学プログラム 2015 6日目

Y.N

今回の北京滞在も今日で最終日となりました。まったく実感が湧きません。個人的には2日目以降、とても濃い一日を歩んでいる気がするので、また明日も一日中北京の観光地を巡るのだろう、と思い込んでいるところも少しあります。そんな気持ちで今日は何をして、どこへ行ったのか、を書こうと思います。

プログラム実施前の予定では、午前中に太極拳を教わって、午後からは自由行動でした。というわけで、午前中は予定の通り、太極拳をしました。



太極拳はとても奥が深い運動らしく、たったの数時間の体験で会得できるものではないので、太極拳の中で最も簡単な一連の動作（上写真、動作の一部）と、剣を使った太極拳（太極剣）のポーズを1つだけ教えていただきました。こんなやつです（下写真）。ちなみに、太極拳も太極剣も、予想以上に足の筋肉やお腹の筋肉がっつらいです。筋肉痛にならないことを祈ります。



太極拳が終わると、いよいよ自由行動の時間です。聞いて驚きましたが、昼食で北京科技大学の先生方に感謝の言葉を伝えた後、天安門へ行って、その近くの商店街でお土産を買い漁り、カラオケに行くとのことでした。何に驚いたのかというと、カラオケに行くというところですか。カラオケに行く、というところですか。（大切なことなので2回言いました。）私の！！念願が！！！！ついに！！！！叶うのですね！！！！！！！！（嬉泣）

私は中国語の歌が好きで、一度本場のカラオケに行ってみたいと思っていました。中国語の歌が好きになって、中国語も少し勉強するようになったし、中国に興味を持つようにもなったほどなのです。どんなところだったかは後に書きます。

まずは昼食から。天街というショッピングモールの飲食店で、初日同様の先生方とフェアウェルパーティーのような感覚で食事をしました。今回もまた初日同様個室でしたが、とても雰囲気がある部屋に入った瞬間びっくりしました。



食事がある程度終わったら、私たち参加者一人一人が感謝の言葉を述べました。約一週間お世話になりました。北京科技大学の先生と会えるのはこれが最後だということで、記念に1枚。



それからすぐ天安門へ向かいました。自分たちが北京へ出発する数日前に軍事パレードがあったためか、予想以上に人がごった返していました。



それから数分歩いてすぐに商店街に着きました。商店街と聞いていたので、日本の、アーケードがあって道の両脇に所狭しと店がひしめき合っているようなところなのだろうと予想していましたが、実際はそんな感じではありませんでした。



言うなら、三井アウトレットパークの西洋的な建物を、中華風にしたような雰囲気、でしょうか。そして道の真ん中には路面電車が走る線路が通ります。上写真真ん中の奥に車両が見えているのですが、わかりますかね？商店街の門入り口にてまた集合写真を撮る。

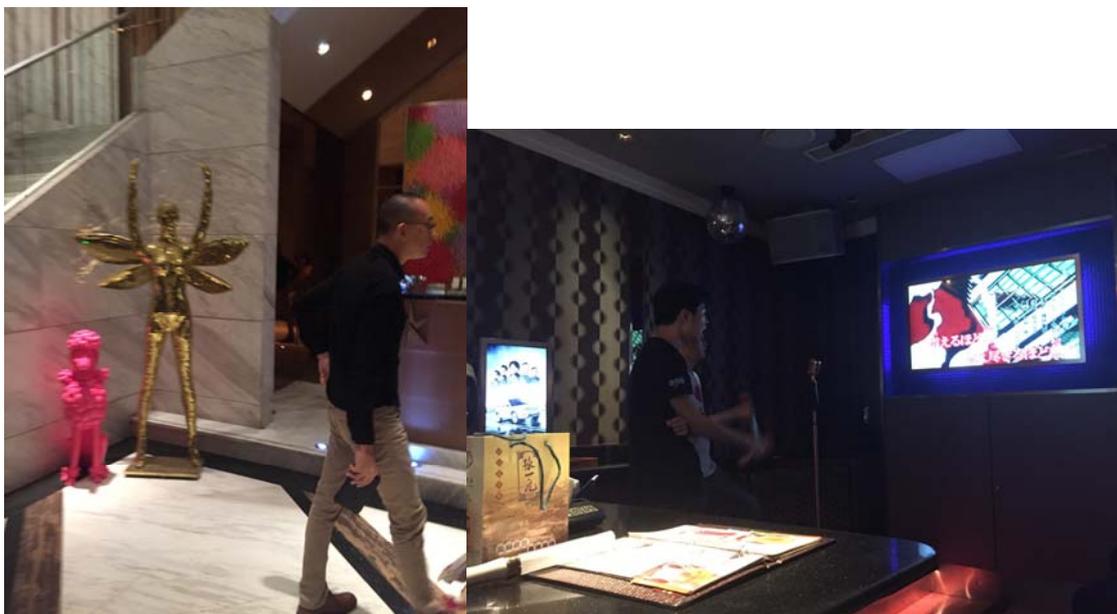


商店街はとても綺麗で、ごみも全く落ちていなくてびっくりしました。肝心のお店ですが、日本でおなじみのユニクロや、ダイソーならぬMINISOという15元均一のお店があったりバリエーション豊富で、店の並びを見るだけでも楽しかったです。下の写真のお店は、どうやらあるお酒が誕生したお店らしいです。



この商店街で、各々のお土産をたくさん買いました。私は、お箸やお菓子、その他雑貨をお金の許す限り買い漁りました。

そしてついにドキドキワクワクのカラオケの時間がやって参りました。でもおそらく、カラオケごときでドキドキワクワクしているのは私だけでしょうけれどね。皆さんと歌っていて少し温度差を感じました。熱すぎた。私が。噂によると、中国のカラオケは部屋料金で、とても料金が高いため、なるべく大人数で行って、割り勘にして安くすると良い、とのことでした。そう聞いていたので、中国のカラオケ屋は一体どんなところなのかと思って来てみたら、



「えっと、間違えてホテルに来ちゃいましたかね、私たち？」と言わずにはいられない清潔さ、広さ、高級感。そりゃあ一部屋お高いでしょう・・・。

びっくりしたのは部屋だけではありません。日本語曲の多さもです。アニメの曲はもちろん、なんと初音ミクといったボーカロイドの人気曲もちゃっかりたくさん入っているではありませんか。これは、カラオケに行くと聞いても「どうせボカロ曲（ボーカロイドの曲）なんか入ってないんだろ」と言って気が向いていなかった櫻井さんも大喜び（してたんじゃないかな）

ところで結局、私のカラオケでの野望は晴れたのか、というと...そりゃあもう！嬉しすぎて歌い終わった瞬間涙がブワツとききましたね！感動しました。日本のカラオケには入っていない中国語の歌が歌えて嬉しかったです。もっと中国語の歌も日本でも歌える歌も歌いたかったというのが本音ですが、カラオケ屋に着いた時間自体が少し遅めだったので、あまり歌えませんでした。残念。

その後、カラオケ屋を後にした私たち一行は地下鉄に乗り、民間のミニバスにゆられ、学校の近くのスーパーの前で降ろしてもらい、そのスーパーと併設されているマクドナルドで晩ご飯を買い、無事寮に帰ったのでした。さて、明日は 5 時起きのようなようです。明日の昼にはもう日本にいるなんて想像ができません。とりあえず、明日に備えてこれからお土産をキャリーバッグに押し込む作業を始めましょうかね。